令和3年度 東御市当初予算の概要

1 予算の概要

令和3年度予算は、コロナ禍の影響などによる厳しい歳入の状況を見込むなか、基金からの繰入により財源を確保し、第2次東御市総合計画に位置付けた事業を推進するための予算を編成しました。

予算額の前年度比較では、令和元年台風第19号に係る災害復旧事業費が4億4,521万円減少したことなどにより、4億5,600万円（2.9%）の減となりました。

歳入については、新型コロナウイルス感染症の影響による市税の減を見込んだ一方で、地方特例交付金及び臨時財政対策債については、地方財政計画に基づき、増を見込み計上しました。

歳出については、一般財源枠配分方式（各部課が配分された財源の範囲内で予算編成を行う手法）の採用と事務事業の見直し等により、経常経費の抑制に努めるとともに、継続事業や重点施策について精査し計上しました。

2 一般会計及び特別会計、公営企業会計の会計別予算額

一般会計及び特別会計、公営企業会計の会計別予算額は下記のとおりです。

(1) 一般会計及び特別会計

(単位：千円、%)

会 計 名 称	令和3年度		令和2年度		比較増減額	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
一 般 会 計	15,178,000	69.8	15,634,000	70.0	△ 456,000	△ 2.9
国民健康保険特別会計	3,100,000	14.3	3,240,000	14.5	△ 140,000	△ 4.3
介護保険特別会計	2,904,000	13.3	2,898,000	13.0	6,000	0.2
地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計	622	0.0	623	0.0	△ 1	△ 0.2
後期高齢者医療特別会計	368,500	1.7	374,000	1.7	△ 5,500	△ 1.5
湯の丸高原屋内運動施設事業特別会計	189,303	0.9	180,501	0.8	8,802	4.9
特別会計合計	6,562,425	30.2	6,693,124	30.0	△ 130,699	△ 2.0
総 額	21,740,425	100.0	22,327,124	100.0	△ 586,699	△ 2.6

(2) 公営企業会計

(単位:千円、%)

会計名	区分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
水道事業会計	収益的支出	643,715	662,726	△ 19,011	△2.9%
	資本的支出	426,238	427,400	△ 1,162	△0.3%
	計	1,069,953	1,090,126	△ 20,173	△1.9%
下水道事業会計	収益的支出	1,367,345	1,415,065	△ 47,720	△3.4%
	資本的支出	1,250,196	1,230,422	19,774	1.6%
	計	2,617,541	2,645,487	△ 27,946	△1.1%
病院事業会計	収益的支出	1,936,362	2,020,130	△ 83,768	△4.1%
	資本的支出	259,170	225,591	33,579	14.9%
	計	2,195,532	2,245,721	△ 50,189	△2.2%

3 一般会計歳入及び歳出の特徴

一般会計歳入及び歳出の特徴は以下のとおりです。

なお、より詳しい内容については、別冊「予算に関する説明資料」をご参照ください。

(1) 歳入

歳入は、金額の大きいものから順に、地方交付税が40億200万円、市税が36億3,296万円、国県支出金31億3,428万円となっています。

主な歳入では、新型コロナウイルス感染症の影響により、市税で3億665万円の減、地方交付税で1億9,800万円の減を見込んだ一方で、地方特例交付金で1億3,500万円の増、市債のうち臨時財政対策債で3億4,200万円の増を見込みました。

また、繰入金8億9,250万円については、基金繰入金で2,234万円、他会計繰入金で8,700万円の減により、1億934万円の減となりました。

(2) 歳出

歳出は、金額の大きいものから順に民生費が46億2,229万円、総務費が22億6,367万円、公債費が18億6,352万円となっています。

主な歳出では、民生費で和児童館建設事業費1億7,121万円及び対象児童の拡充に伴う福祉医療費1,350万円などを計上したことにより2億6,602万円の増のほか、商工費で海野宿第1駐車場復旧工事費2,500万円を計上したことにより5,152万円の増となりました。

※1及び3の文章中の金額は、万円未満を四捨五入しています。

お問い合わせ先

総務部総務課財政係

(電話) 0268-64-5901

(ファクシミリ) 0268-63-5431

(メール) zaisei@city.tomi.lg.jp